



第1回 日本語教室学習発表会

日本語教室学習発表会を定期総会の前に、木村町長・及川議長・三澤教育長・飯田県議会議員臨席のもと開催しました。この日本語教室は教育委員会のご協力により、当協会の目指す3つの主柱の「国際協力」、その一環として寒川在住の外国人の方々と交流を、その手段として2010年春より託児室を併設して始めたものです。一年を春・秋のシリーズにして2010年は23回・34.5時間、2011年は30回・45時間、延べ人員930名コツコツと積み上げて学習者の人数は30名に、又、講師は20名ボランティアで取組んでいます。尚、託児室は社協ボランティアセンターの協力を得ています。今回はこの2年間の学習成果を、中国・インドネシア・タイ・米国・韓国の方9名が発表。会場を埋めた57名の皆さんからは「正しい日本語」学習の上達ぶりに大きな拍手が起こりました。



日本語講師と学習者が一緒に記念写真

会長 日本語教室青木部長

司会の加島講師

家族やお知り合いも



去年6月に日本に来ました

日本語がわかるようになってうれしい

自分から話せるようになりました

家族の会話をコミックに



中国の昔話の紙芝居を

子供たちも寒川がだいすきです

旅が好きで金閣寺をみてわくわく

今は話すことが怖くなくなりました



主人は日本の鉄道が大好き

会長から全員に記念品を

三澤教育長 言葉を通してお互いの国が好きに

会場内に託児コーナー

2012 さむかわ国際交流協会定期総会

さむかわ国際交流協会は、去る6月10日(日)に木村町長・及川議長・三澤教育長・飯田県議会議員臨席のもと、平成24年度定期総会を開催しました。議題は昨年度の事業・会計報告、その他。今年度の事業計画・予算・その他について審議承認を得ました。特に今年度からは、フィリピー・グレブ・フレンドシップ基金(H/G/F基金)の活用について具体的進め方を決定した事について報告しました。